



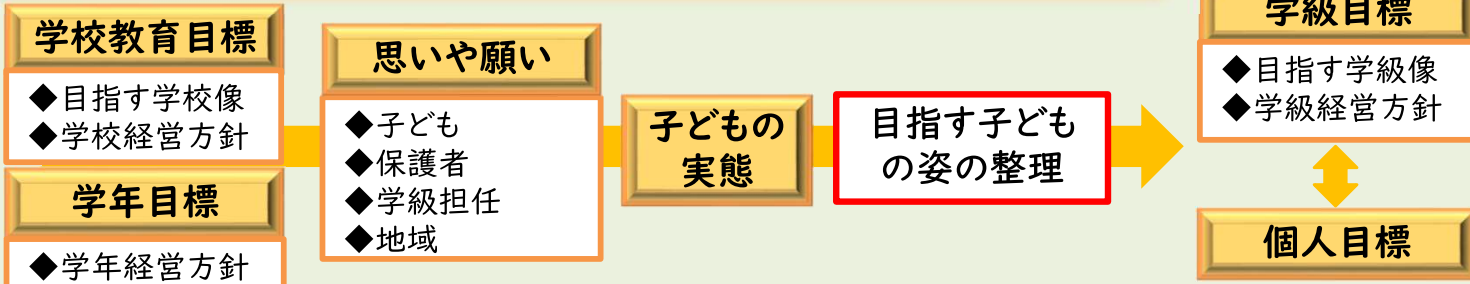
組織で支える「絆づくり」と「居場所づくり」 安心できる学級でスタートするために

西部教育局
お役立ち情報
令和7年4月号

年度当初の学級づくりのポイント

ポイント① 教員と子どもの思いや願いを共有した学級経営の 目標づくり (学級目標の設定)

学級全体の生活目標と学習目標
の両方を意識して作成



学級目標は、目指す学級の姿です。まずは、担任としてどのような子どもを育てたいのかを考えましょう。目標を考える際には、その目標が実態に即したのか、実現可能なものか、短期で達成度がはかれるものかなどを、子どもたちと一緒に話し合いながら作成することが大切です。

ポイント② 生徒指導の実践上の視点を意識した人間関係づくり

R7.3月お役立ち

「次年度へ向けて
3学期にできるこ
とを考える②」



生徒指導の実践上の視点とは？

視点	年度初めに実践したいこと (例)	実践上の留意点
自己存在感の 感受	- 子どもたちの名前と顔を早く覚えて、毎日すべての子どもとの一会話。 - 一人一人の当番活動や班での係活動を設定。等	- 何気ない一言でも、「いつも頑張りをしている」というメッセージを送る。 - 掲示物等で可視化して、子どもたちに役割意識をもたせる。等
共感的な 人間関係の育成	- 子どもたちが自分のことを開示するような活動を設定。 - 人間関係づくりの手法(構成的グループエンカウンター等)を活用する。等	- 失敗や間違いに対して、どうすればできるようになるのかをみんなで考える。 - お互いの良いところや頑張りを認め合える雰囲気大切に。等
自己決定の場 の提供	- 子どもたちが思いを出しやすい場の設定。 - 教師からの指示や提案ではなく、子どもたちで対話や議論をすることができる環境や機会の設定。等	- 日記や生活ノート、教育相談等で思いを把握する。 - タブレット端末を活用して全員の意見を把握できるようにする。等
安全・安心な 風土の醸成	- 教師自身が自己開示をし、「こんなことは許さない」などの思いや願いを語る。 - 子どもの納得のもとで全員が守るべきルールを提示。等	- 子どもたちは教師が本気かどうかを鋭く見ているということを意識する。 - 年度当初だけの取組にならないよう年間を通して徹底させる。等

教員と子どもの良好な人間関係づくりは、「学級開き」からの3日間で決まると言っても過言ではありません。学級がすべての子どもたちにとって安心できる「居場所」としてスタートできるよう年度当初の動きについて学校・学年間で共通理解を図りましょう。

check
新年度に向けた取組
について
こちらもチェック！

「生徒指導上の諸課題等に対する新年度に向けた取組」動画配信
動画内容(10分程度) 掲載期間:令和7年3月27日(木)~令和7年4月30日(水)

・本県における生徒指導上の諸課題について
・新年度へ向けた取組等について

生徒支援・教育相談センター作成

